

「ルーセントカップ 第61回東京インドア 全日本ソフトテニス大会」 開催日が2021年2月中旬に延期されました

ソフトテニスが軟式庭球として日本で生まれて130年。アカエムボールのルーセントは130年前、初めてのソフトテニスボールを作った会社を源流として、脈々とソフトテニスと共に歩んできました。130年間、公認球の「アカエムボール」を作り続け、これからもソフトテニスと共に進んでまいります。

この度、2021年1月17日に開催を予定する「ルーセントカップ 第61回東京インドア 全日本ソフトテニス大会」に協賛いたしますことは皆様もご承知の通りです。しかしながら、1月7日に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が首都圏にて発令されました。この宣言に伴い、当該大会は様々な検討を積み重ね、主催者の東京都ソフトテニス連盟様が2月への延期を決定されました。

当社ルーセントといたしましても、感染症対策に積極的に協力するとともに、私どもが60年以上スポンサーをさせていただく歴史ある大会と、ソフトテニスの文化を守るという観点からこれに全面的に協力し、賛同するものです。

以下は現下の状況とソフトテニスへの当社の思いを綴らせていただきましたものです。

—

ソフトテニスと当社の130年の間に、さまざまな変化や大きな発展がありました。

軟式庭球からソフトテニスへ名前が変わりました。

中学生の部活人口はトップクラスになりました。

各地で多くの大会が開催されました。

多くの実業団が生まれました。

プロとして活動する選手が登場しました。

130年の間に多くの危機が生まれました。

日清日露戦争・第一次第二次世界大戦などの戦争。

関東大震災や東北大震災のような天災。

数多くの恐慌などの経済的苦境。

どんな暗い時代でもソフトテニスは先人たちの努力と情熱で継続され、受け継がれ、プレーヤーとファンの皆さんの「喜び」を生み出し、「元気」の源になってきました。

そして今、新型コロナウイルスがソフトテニスにも降りかかり、大きな変化をもたらしています。

我々ルーセントは「スポーツコミュニティの活性化を通して日本中の『元気』を応援します」のローガ

ンを掲げ、ソフトテニスの時間・場所・コミュニティを確保し、ソフトテニスから得る人生の「喜び」を守ることに尽力してきました。

テニスクラブの営業や、各地で講習会や大会などのイベントの開催・協力などの時、参加者のみなさんからは「やってくれてありがとう」と感謝の言葉をいただきました。微力ながら「喜び」と「元気」を守れたのだと感じています。そしてそんな皆様のお言葉と笑顔に私たち自身も支えられ、私たち自身の「喜び」と「元気」の素にさせていただいております。

選考基準となる大会が軒並み中止になったため、史上初のファン投票で出場選手を決めました。この状況だからできる新しい試みであり、「ファンのみなさんとともに作る」大会にできたことは、嬉しいことです。60年の歴史を持つ伝統的な大会の灯を絶やすことなく、ソフトテニスを愛する皆さんの心に落ちた影を少しでも払いたいと強く願っています。

こんなコロナ禍の今だからこそ、ソフトテニスを継続し、受け継ぎ、プレーヤーとファンのみなさんの「喜び」を生み出し、「元気」の源にする役割を、先人の皆様に習って、努力と情熱を尽くして守っていきたくて考えています。

2021年1月7日（木）に2度目の緊急事態宣言が発令されました。

宣言下においてもルーセントはソフトテニスプレーヤーのため、ファンの皆さんの「喜び」のため、そして「スポーツコミュニティの活性化を通して日本中の『元気』を応援」することに変わりはありません。その決意のもと、そして感染症対策にも積極的に協力するため、東京都ソフトテニス連盟様との協議を経て「東京インドア」の開催日時を延期することを決定いたしました。詳細の日程は関係各位との最終の調整を経て、正式に発表させていただきます。

日程の変更に伴い、イベントに参加できなくなる方、イベントに参加できるようになる方などがおられると思います。皆様のニーズに応えるため、できるだけの対応させていただく準備を進めています。こちらは準備が整い次第、あらためてご報告させていただきます。

—

なお、「東京インドア」の実施にあたり、我々は以下のように進めてまいります。

東京都のイベント開催基準に従い

- ① 会場には東京都の基準の5000席を超えない4500席のみの席数とさせていただきます。
- ② また、東京都の基準である収容人数の50%をはるかに下回る、現状30%程度以下の席数のみに限定させていただきます。
- ③ さらに席割りを工夫し、皆様のお席はソーシャルディスタンを守る距離となります。
- ④ 東京体育館の指定する感染拡大防止対策「スポーツイベント等開催・実施時の感染防止対策チェックリスト」に則って、検温の実施、消毒用アルコールの設置、施設内の定期的な消毒、必要時以外のマスク着用、等を欠かさず行います。
- ⑤ 大声での声援の禁止をさせていただきます。
- ⑥ ウェブ配信を行ない、会場にいらっしゃらなくてもその熱戦を観戦できる体制を整えております。今回は全試合のオンラインライブ配信を行ってまいります。

従いまして、今回の東京インドアは「3密」には全く当てはまりません。ぜひ、トッププレーヤーたちの熱い戦いを熱く応援していただき、ソフトテニスの面白さを感じてもらいたいと考えています。

コロナ禍での開催に当たっては、熱戦を繰り広げ、熱く応援するだけでなく、感染症対策を徹底することがソフトテニスを守ることに繋がります。皆様には様々なご迷惑をおかけしますが、ぜひご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。また、いつも以上に、選手や本部の皆様には暖かい声援とご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

ルーセントはこれからの100年も、アカエムと共にソフトテニスを盛り上げていくために力を尽くしてまいります。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

イベント概要

イベント名: ルーセントカップ 第61回東京インドア 全日本ソフトテニス大会

ウェブサイト: <https://lucent-sports.com/cup2021/>

開催日: 2021年2月中旬開催予定

会場名: 東京体育館(東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1)

アクセス: JR 総武線「千駄ヶ谷駅」徒歩1分



チケット購入方法:

観戦チケット LUCENT WEBSTORE より

<https://lucent-goods.shop-pro.jp/?pid=155525833>

配信チケット TIGET より

<https://tiget.net/events/111353>

チケット費: 観戦チケット 800円~2800円(税込)、配信チケット 600円~1000円

主催: 東京都ソフトテニス連盟、毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社

後援: (公財)日本ソフトテニス連盟・東京都・(公財)東京都体育協会、(株)ベースボールマガジン社

特別協賛: (株)ルーセント

協力: 関東学生ソフトテニス連盟・アカエムクラブ



感染予防対策

東京インドア 2021 では、新型コロナウイルス感染予防対策として、下記を実施致します。

●検温 出場者、観客、スタッフ

当日の体温を測り、37.5 度以上あった場合は参加を見送ります。出場者が参加見送りになった場合、対戦相手の不戦勝とします。

当日入口で検温を実施します。37.5 度以上のお客様に関しては入場をお断りさせていただきます。

●手指消毒 出場者、観客、スタッフ

施設各所に設置したアルコール消毒液にて、こまめな消毒をお願いします。

●施設消毒 スタッフ

スタッフが、人がよく触る箇所の消毒を定期的を実施します。

●マスク着用 出場者、参加者、スタッフ

必要時以外はマスクを取らず、着用していただきます。

●チェックシート記入 出場者、参加者、スタッフ

体調チェックなどを記入するシートを配布、当日会場で回収します。

●アクリル板やビニールシートの設置 スタッフ

人と人が対面する箇所には、アクリル板やビニールシートで飛沫を遮蔽します。

●大声での声援の禁止 観客

試合中、大声をあげて声援する代わりに拍手での応援をお願いします。

●東京版新型コロナウイルス見守りサービスへの登録 出場者、観客、スタッフ

都立施設で新型コロナウイルス感染症のクラスター(集団感染)が発生した際などに、訪問履歴に基づき利用者に感染情報を提供するサービスです。入館時に入口にある QR コードをスマートフォン等で読み取り、「都立施設入館システム」へメールを送信するか、LINE「東京都 新型コロナ対策パーソナルサポート」に「友だち登録」(初回のみ)し、施設の追加をすることで登録できます。

<https://www.koho.metro.tokyo.lg.jp/2020/07/14.html>